

ブラジル等訪問団派遣についての議長声明

今回のブラジル連邦共和国等への訪問団派遣については、令和5年7月10日の本会議において議決されているところではありますが、いろいろご意見をいただいております。今般、費用の精査に一応の目処が付きましたので、この機会に改めて今回の訪問団派遣の詳細についてご説明申し上げ、ご理解を賜りたいと考えます。

1 必要性及び目的について

今回の派遣は、議員の海外派遣取扱要領の1の(4)「外国又は外国の地方公共団体もしくは公共的団体等との友好交流推進のために訪問するとき」に当たるものです。これは、相手方からの招待に応じ、執行部とともに参加するもので、派遣期間、訪問先、行程の概要は執行部から提示されております。その点において、議員自らが、県政運営上の重要事項又は議会の制度運営に関する海外の事例等の視察・調査を企画する「視察」（海外派遣取扱要領の1の(1)）とは異なっています。

今回の主たる派遣目的は、それぞれ、パラグアイ香川県人会、ブラジル香川県人会、ハンティントン財団からの招待あるいは招請に応じ「パラグアイ香川県人会創立50周年記念式典」、「ブラジル香川県人移住110周年記念式典」に出席し、祝意を表するとともに同各県人会との意見交換を通じて同各県人会や移住者との友好親善関係を強化すること、本県の栗林公園と姉妹庭園協定を締結しているハンティントン財団庭園を訪問して両庭園の友好関係を強化することにあります。また、あわせて在外公館等の公的機関、日系経済団体等を訪問し、香川県とパラグアイ、ブラジル及びロサンゼルスそれぞれの都市との経済社会交流の展開につなげることであります。

本県においては、かねてから県政運営の基本方針として「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画を定め、その中で「国際化の推進」を掲げており、その一環として、海外の県人会との交流を深め、情報交換や人的交流を促進する

などして関係を強化することに努めているところであります。パラグアイ香川県人会からは本年5月に、ブラジル香川県人会からは本年6月に、それぞれ招待状をいただいております。ハンティントン財団からは、昨年7月に南カリフォルニア香川県人会会長が本県知事を表敬訪問された際、同会長を介して同財団の日本庭園に丸亀市の古民家を移築するプロジェクトが完成する本年秋頃に本県から代表団を派遣して貰いたい旨の要請を受け、本年7月に正式に招待状をいただいております（別紙3参照）。これらの招待に応じることは国際的礼儀に適うことでもあり、また、本県の基本方針である「国際化の推進」にも資するものでもあります。なお、ハンティントン財団庭園への訪問については、南米の記念行事への出席の際の経由地であることから、別々の時期に訪問するのではなく、南米の記念行事に併せて訪問することが、より経費の節減に資すると判断したものです。

ちなみに、平成29年11月17日に当時の知事を被告として、高松地方裁判所に訴訟提起された4件の海外派遣に関する不当利得返還等請求事件の判決（令和4年1月8日確定）においても、海外の県人会の式典への参加及び関連する施設・機関等への訪問や視察については、派遣目的との関連性や合理性は否定されておられません。なお、同様の議員等の海外派遣は他県でも行われているところでもあります。

2 費用について

今回の派遣が議決された時点で想定されていた費用は総額約2105万7400円、一人当たり約263万円（派遣議員8名）でありましたが、当時から、これはあくまでも旅行会社の見積もりによる概算であり、実際の費用額は今後の詳細な精査によって確定される旨申し上げてまいりました。しかし、その後、あたかもその概算額が決定額のように取り扱われ、それを前提に各方面からいろいろ批判的なご意見をいただいたところであります。今般、一応その精査に目処が付き、議員一人あたり約188万円、総合計約1125万円となり、当初額と比べると議員一人あたりで約75万円、総額で約980万円の減額となりました。

ちなみに、令和元年11月のペルー日本人移住120周年記念行事（3泊7日）、平成28年9月のパラグアイ日本人移住80周年記念式典等（8泊11日）の際の議員一人当たり費用は、それぞれ、約168万円、約164万円でありました。当時の為替レートが令和元年は1ドル約109円、平成28年は1ドル約102円であったのに対し、現在は1ドル約146円となっている状況を勘案すると、今回（6泊10日）の議員一人当たり費用約188万円は妥当なものと考えます。なお、裁判の対象となった平成28年9月のパラグアイ日本人移住80周年記念式典等については、既に申し上げたとおり式典への参加及び関連する施設・機関等への訪問や視察は、返還の対象とはなっておらず、今回の行程及び費用は判例の範囲内のものと考えております。

なお、宿泊費については、計画作成時の案では客室の等級がプレミアムあるいはエグゼクティブなどとなっておりますが、実際は、パラグアイ（アスンシオン）、ブラジル（サンパウロ）においては、現地の治安状況、式典会場との距離等に基づいてそれぞれの県人会から推薦いただいたホテル、アメリカ（ロサンゼルス）においても県人会の推薦を受け、県人会との懇談会場と同一のホテルとした上で、客室の等級はいずれもスタンダードであります。

3 派遣議員数について

派遣議員数は当初8名でありましたが、現時点では6名となっております。派遣議員数は議長又は代理1名で足りるとするご意見もいただきましたが、ブラジル香川県人会からは、大勢の県議会議員にご臨席いただきたいとの上申書を本年9月にも再度いただいております（別紙3 2ページ参照）。過去の例を見ると例えばブラジル香川県人会移住100周年記念式典では、式典参加者306名、懇談会54名となっているなど、極めて多数の方々に参加されることが通例であります。そして、それら多数の出席者が数個のテーブルに分かれて懇談することになりますので、派遣の実を上げるためにはそれなりの議員数を要するものと考えます。

4 日程・行程について

今回の派遣日程は11月10日（金）から同月19日（日）までとなっておりますが、この日程についても、一部からロサンゼルス3日間は不要であるとのご意見をいただいております。しかし、ハンティントン財団庭園訪問の経緯は既に申し上げたとおりでありますので、その訪問が不要であるとのご意見は当を得ないものと考えます。

また、全体の日程についても、別紙1の行程表記載のとおり、今回の派遣目的に添った視察、訪問等が密に組まれており、機中泊も3泊あるなど、移動時間及びその隙間の時間以外にいわゆる自由時間が生じる余裕はありません。さらに、外務省の海外安全情報のホームページによると、サンパウロ及びアスンシオンの危険レベルは「レベル1：十分注意してください」となっており、自由に外出できる状況にはありません。各県人会の周年記念行事及びハンティントン財団庭園訪問以外の視察、訪問の具体的な趣旨目的は別紙2の活動趣旨・目的一覧表記載のとおりであります。

今後も、より一層今回の派遣目的に添う活動内容となるよう努めて参ります。

令和5年9月15日

香川県議会議長 新 田 耕 造

行 程 表

現時点の訪問先

日程	訪問地	内容
11/11 (土)	アスンシオン (パラグアイ)	日系社会福祉センター (※) 日本・人造りセンター等訪問 (※)
11/12 (日)		パラグアイ香川県人会創立 50 周年記念式典 パラグアイ香川県人会創立 50 周年記念祝賀会 パラグアイ香川県人会員企業等訪問 (※)
11/13 (月)		JICA パラグアイ事務所訪問 在パラグアイ日本国大使館訪問、大使との昼食会 在パラグアイ日本商工会議所訪問
11/14 (火)	サンパウロ (ブラジル)	ブラジル日本移民開拓先没者慰霊碑献花・参拝 在サンパウロ日本国総領事館訪問 (※) ジャパン・ハウス・サンパウロ訪問 (※) ブラジル香川県人会員農場訪問 ブラジル香川県人会との夕食会
11/15 (水)		ブラジル香川県人移住 110 周年記念式典 ブラジル香川県人移住 110 周年記念昼食会
11/16 (木)	ロサンゼルス (アメリカ)	南カリフォルニア香川県人会との懇談会 ジャパン・ハウス・ロサンゼルス訪問 Tokyo Central 訪問 (※)
11/17 (金)		在ロサンゼルス総領事館訪問 全米日系人博物館訪問 ハンティントン財団庭園訪問 在ロサンゼルス総領事との夕食会

※調整中の行程を含み、訪問先を含めて変更になる可能性があります。

	日付	場所	活動内容	趣旨目的
1	11/11 (土)	アスンシオン (パラグアイ)	日系社会福祉センターの視察	日系社会福祉センターは、移住一世世代の高齢化対策として、パラグアイ香川県人会初代会長故笠松尚一氏のご尽力により、神内国際交流事業団（現公益財団法人日本国際協力財団）、日本全国老人クラブ連合会の協力により平成7年に建設された施設で、パラグアイにおける日系高齢者に対する福祉・医療活動の拠点の一つとなっています。海外の県人会では、いずれも、会員の高齢化が進んでおり、福祉や医療が適切に提供されることが重要になっています。そこで、本県議会として、パラグアイにおけるその実情を把握し、本県から支援、協力するべき課題があるかどうか、あるとすればどのような支援、協力が可能なのかを検討することを目的としております。
2	11/11 (土)	アスンシオン (パラグアイ)	日本・人造りセンターの視察	同センターはアスンシオン市役所付属の総合文化施設で、昭和63年に日本の無償資金協力により建設されました。日本大使館主催の日本文化紹介イベントなどが開催され、日本パラグアイ交流展では、本県から本県を紹介する資料やポスター、伝統工芸品等を提供し、パラグアイ香川県人会に本県のPRをしていただいております。このような経緯を踏まえ、同センターを視察し、関係者から現状の説明を受けるなどして、パラグアイにおいて本県に関する情報をより効果的に発信し、本県産品の輸出の増大、観光客誘致につなげる政策を検討する際の一助とすることを企図しております。
3	11/13 (月)	アスンシオン (パラグアイ)	JICAパラグアイ事務所の訪問	パラグアイにおけるJICAの活動状況や現地状況について説明していただき、今後、パラグアイ香川県人会及び本県として、どのような連携、協力が可能なのかを検討することとしています。
4	11/13 (月)	アスンシオン (パラグアイ)	在パラグアイ日本国大使との懇談、 昼食会	在パラグアイ日本国大使から、パラグアイの情勢やパラグアイと日本との関係についてご説明を受けるとともに、パラグアイ香川県人会や本県に対する要望があればそれをお聞きし、それに基づいて、今後のパラグアイ香川県人会の活動、それに対する本県の支援、協力のあり方等を検討したいと考えております。
5	11/13 (月)	アスンシオン (パラグアイ)	在パラグアイ日本商工会議所訪問	同会議所は、日系企業を主とする約50の会員で構成されている経済団体で、パラグアイ香川県人会初代会長故笠松尚一氏が初代、第3代ないし14代の会頭を務められました。パラグアイにおける日系企業を取り巻くビジネス環境、その中で、日系企業がどのような形で進出し、業績を上げているか等についてご説明をいただき、今後県内の海外進出支援策や貿易振興策の検討を行う際の参考とすることを目的としています。
6	11/14 (火)	サンパウロ (ブラジル)	ブラジル日本移民開拓先没者慰霊碑参拝	同慰霊碑は、ブラジル日系社会の礎となられた先駆移民の方々の霊を慰めるため、サンパウロ市のイピラブエラ公園内に建立されたもので、ブラジル日本移民の精神的拠点となっています。先駆けとして移民された方々のご苦労に思いを馳せるとともに、そのご功績をたたえ、感謝の意を表すため参拝、献花するもので、県人も強く希望されているところでもあります。
7	11/14 (火)	サンパウロ (ブラジル)	在サンパウロ日本国総領事館訪問	サンパウロには世界最大規模の日系コミュニティがあり、南米最大のビジネス拠点でもあります。そこで、在サンパウロ日本国総領事館を訪問し、サンパウロの情勢や同市民の日本に対する思い等についてご説明を受けた上、香川県人会あるいは本県との協力、連携のあり方等について意見交換することを目的としています。
8	11/14 (火)	サンパウロ (ブラジル)	ジャパン・ハウス・サンパウロ訪問	この施設は、戦略的対外発信の強化に向けた取り組みの一環として外務省が世界の3か所に設置したものの一つで、展示スペースのほか、レストラン、ショップ等商業スペースも備えています。同施設がサンパウロ市民にどのように受け入れられており、彼らが日本のどのような文化、製品に関心を持っているかを確認し、今後の本県産品の輸出、本県への観光客誘致のための情報発信のあり方等を検討する際の一助とすることを目的としています。

	日付	場所	活動内容	趣旨目的
9	11/14 (火)	サンパウロ (ブラジル)	ブラジル香川県人会員が経営する 花卉農場訪問	海外技術研修員として本県で花卉栽培を学んだブラジル香川県会員がサンパウロ近郊で経営する花卉農場を見学するとともに経営者と懇談し、本県における海外技術研修員制度の効果を確認することにより、今後、海外研修員制度の効果をより向上させるための政策を検討する際の一助とすることを目的としています。
10	11/16 (木)	ロサンゼルス (アメリカ)	南カリフォルニア香川県人会との懇談会	同県人会会長國宗奈緒美氏にハンティントン財団庭園からの招待を仲介していただいたことから、同財団庭園を訪問する機会に同県人会との懇談会を催すこととなったものです。平成28年に創立100周年を迎えられた同県人会も高齢化が進んでいることから、議会として、懇談を通じて高齢化の現状、日系高齢者に対する福祉、医療提供の現状を把握することにより、今後の本県の支援、協力のあり方を検討する際の一助とすることを目的としています。
11	11/16 (木)	ロサンゼルス (アメリカ)	ジャパン・ハウス・ロサンゼルス訪問	ジャパン・ハウス・サンパウロと同様の施設で、訪問時期には国立工芸館で開催され好評だった「ポケモン×工芸展」の開催中であることから、日本の企画がアメリカ国民にどのように受け入れられているかを確認し、今後の本県への観光客の誘致や本県産品のPRのあり方を検討する際の一助とすることを目的としています。
12	11/16 (木)	ロサンゼルス (アメリカ)	Tokyo Central (ロサンゼルスの日系スーパー) 視察	同スーパーマーケットは、本年7月27日に「香川県産品の海外への販路拡大等に関する連携協定」を本県と締結した株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスがロサンゼルスで経営している全米最大級のスーパーマーケットであることから、同店を視察して日本製品に対する好み、要望等を把握することにより、今後の海外における本県産品の展開について検討する際の一助とすることを目的としています。
13	11/17 (金)	ロサンゼルス (アメリカ)	在ロサンゼルス総領事館訪問、 総領事との夕食会	北米最大の日系企業の進出地である南カリフォルニアの情勢や各県人会の現状等についてご説明いただき、香川県人会と本県との連携、協力のあり方、本県への観光客の誘致、本県産品の展開等について意見交換し、今後の政策に反映させることを目的としています。
14	11/17 (金)	ロサンゼルス (アメリカ)	全米日系人博物館訪問	同施設は、日系アメリカ人の歴史と体験を伝えるアメリカ初の博物館として、日系アメリカ人に関する遺物や写真、フィルム、文書等が広く収集展示されており、戦中、戦後にかけての日系人のご苦労を偲ぶための貴重な施設であります。その訪問は県人会も強く要請されているところでもあり、展示品を前に担当の方から説明をしていただき、これまでのご苦労をより深く認識、理解することにより、南カリフォルニア香川県人会と本県との交流をより実のあるものにするを考えています。

招待状

拝啓 時下ますますご清祥の段お喜び申し上げます。
また平素より格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本年はブラジル香川県人移住百十周年の記念すべき年を迎えるにあたり、母県より県知事池田豊人様、県議会議長新田耕造様をはじめ、県議会議員様等、多数の慶祝団をお迎えして記念式典及び祝賀会を執り行うこととなりました。

つきましては、皆様方におかれましてはご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご臨席の栄を賜りますよう謹んでご案内申し上げます。

香川県議会議長 新田耕造 殿

謹白

ブラジル香川県人会 会長 高橋エルザ

記

日時 二〇二三年 十一月 十五日
午前 十時 移住百十周年記念式典
午後 十二時 祝賀会
於 サンパウロ市 ミランドボリス街 イタイア通り 四二二
ブラジル香川県人会館

以上



CONVITE

A Associação da Província de Kagawa no Brasil tem a honra de convidar V.Sa. para a solenidade de comemoração dos 110 anos da Imigração da Província de Kagawa no Brasil.

A cerimônia contará com a presença do Exmo. Sr. Toyohito Ikeda - Governador da Província de Kagawa, do Exmo. Sr. Kozo Nitta - Presidente da Assembleia Legislativa da Província de Kagawa, demais membros da Comitativa e Autoridades do Brasil.

Data: 15 de Novembro de 2023

Início: 10:00 horas

Local: Associação da Província de Kagawa no Brasil
Rua Itaipu, 422 Mirandópolis - São Paulo - SP

Contamos com a vossa honrosa presença.

Elza Takahashi
PRESIDENTE

令和5年9月1日

香川県議会議員 新田耕造様

ブラジル香川県人会

会長 高橋エルリ

Elza Sakahashi



ブラジル香川県民移住 110 周年記念式典における県議会議員の参加に関する上申書

本年は香川県民がブラジルに初めて移住し 110 周年にあたる記念すべき年であり、来たる 11 月 15 日に記念式典を執り行う予定です。ブラジルに移住した香川県民とその子弟が集まり、これまでの功績を盛大に称え合う機会と考えております。

記念式典には、在サンパウロ日本国総領事をはじめ、サンパウロ州知事、元空軍最高司令官（香川県子弟）、JICA ブラジル事務所長、日伯文化協会長、ブラジル都道府県人会連合会長、サンパウロ日伯援護協会長などをお招きしており、母県からも池田知事様や大勢の県議会議員様にご臨席いただきたく招待状をすでに送付しております。

私ども香川県子弟のブラジル移住から 110 年後の現在の繁栄に至るまでの歩みを、母県からの慶祝団とともに分かち合いお祝いしたく上申いたします。

以上



2023年5月吉日

香川県議会
 議長 新田 耕造 様

パラグアイ香川県人協会
 会長 山西 司朗



パラグアイ香川県人会創立50周年記念式典へのご招待

謹啓

向暑の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
 平素より当県人会の活動には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早いものでパラグアイ香川県人会も、1973年に当地をご訪問されました当時の香川県知事金子正則様のご推奨にて創立してより、50年の歳月が過ぎました。

その間には、パラグアイ社会も軍事独裁政権から民主化への移行や様々な出来事や変動もありました。同様に日系社会の一世から二世・三世へと活動の中心が移りました。

当香川県人会でも本年4月に開かれました定期総会で選出された役員も二世・三世そして四世と今後は活動の中止となる者、次世代を担う者が多く選出されました。

そのような中、今こうして無事50周年を迎える事ができますのも、初代会長の故笠松尚一氏を始めとする県人先達のご努力と共に、母県香川県知事池田豊人様始め歴代県知事並びに関係者の皆様方の格別なるご指導とご支援によるものと心よりお礼申し上げます。

さて、本年に迎えました50周年を祝して、パラグアイ香川県人会創立50周年記念式典・祝賀会を下記日程にて開催いたす運びとなりました。

つきましては、貴職には公私ともにご多忙中、誠に恐縮に存じますが、是非ご来臨の栄を賜りたく、ご招待申し上げます。

謹白

記

開催日時: 2023年11月12日(日) 式典 10:00
 祝賀会 12:00
 終了予定時間 14:30

開催場所: 現在調整中ですので追ってお知らせ申し上げます。
 (候補場所は、Sheraton Asuncion Hotel や Esplendor by Wyndham Asuncion などで調整中です。)

以上



THE HUNTINGTON
LIBRARY, ART MUSEUM, AND BOTANICAL GARDENS
1151 Oxford Road, San Marino, California 91108 [REDACTED]

July 21, 2023

The Honorable Toyohito Ikeda
Governor of Kagawa Prefecture

The Honorable Kozo Nitta
Chairman, Kagawa Prefectural Assembly

Letter of Invitation

Greetings:

Since becoming a Sister Garden with Ritsurin Garden in 2015, we have enjoyed a deep and meaningful relationship with Kagawa Prefecture through various exchanges, study visits and sharing of information. Following a visit to Kagawa Prefecture, we decided to relocate an Edo Period house belonging to a shoya from Marugame City to the grounds of the Huntington. This project will help to deepen cultural understanding and our ties of friendship with the people Kagawa Prefecture.

As you may have heard from President Kunimune of the Nanka Kagawa Kenjinkai, the Japanese Heritage Shoya House relocation project will be completed in the Fall of this year. We have learned that you are now planning a trip to South America around this time, and we respectfully request your consideration of stopping in Los Angeles as part of your overseas visit.

We cordially invite you and members of your delegation to visit the Huntington to see the progress we have made in the completion of the Shoya House. We would be greatly honored to have the opportunity to receive your comments and to meet with you to discuss furthering our relationship with future exchanges.

We greatly appreciate the support we have received in the relocation of this historic structure from Kagawa Prefecture and ask your consideration of this request to visit our gardens this Fall.

Respectfully,

[REDACTED]
[REDACTED]
Associate Director

ハンティントン財団からの招待状（日本語訳）

2023年7月21日

香川県知事 池田 豊人 様
香川県議会議長 新田 耕造 様

招待状

ご挨拶

2015年に栗林公園と姉妹庭園提携を締結して以来、香川県とは様々な交流や訪問、情報共有を通して、深く有意義な関係を築いてまいりました。
香川県を訪問した後、私たちは丸亀市にある江戸時代の古民家 庄屋をハンティントン財団庭園に移築することを決めました。
このプロジェクトは、香川県との文化理解や友好の絆を深める一助となると考えています。

南カリフォルニア香川県人会の國宗会長から聞いているかもしれませんが、日本の歴史的な建築物である「庄屋」の移築プロジェクトが今年の秋に完了する予定です。その時期に、南米への訪問を計画されているとのことですが、その一環としてロサンゼルスにお越しいただくことをご検討くださいますよう、謹んでお願い申し上げます。

庄屋の移築完成に向けた進捗状況をご覧いただくため、貴殿とご訪問団の皆様をハンティントン財団庭園に謹んでご招待いたします。また、貴殿からご意見を頂戴し、今後の交流関係をさらに深めるための話し合いの機会を持つことができれば、大変光栄に存じます。

香川県からこの歴史的建造物を移築するにあたり、皆様からいただいたご支援に深く感謝いたします。改めて、今秋に私たちの庭園をご訪問頂きますようお願い申し上げます。

アソシエイトディレクター

